

⑩ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報 (U) 昭63-143482

⑬ Int. Cl.

B 62 D 55/125
F 16 H 57/04
// F 16 H 1/28

識別記号

厅内整理番号
Z-2123-3D
E-8513-3J
7331-3J

⑬ 公開 昭和63年(1988)9月21日

審査請求 未請求 (全1頁)

⑭ 考案の名称 装軌式車両の終減速装置

⑮ 実 願 昭62-36021

⑯ 出 願 昭62(1987)3月13日

⑰ 考案者 福田 栄一 石川県小松市沖町口32

⑱ 出願人 株式会社小松製作所 東京都港区赤坂2丁目3番6号

⑲ 代理人 弁理士 米原 正章 外1名

⑳ 実用新案登録請求の範囲

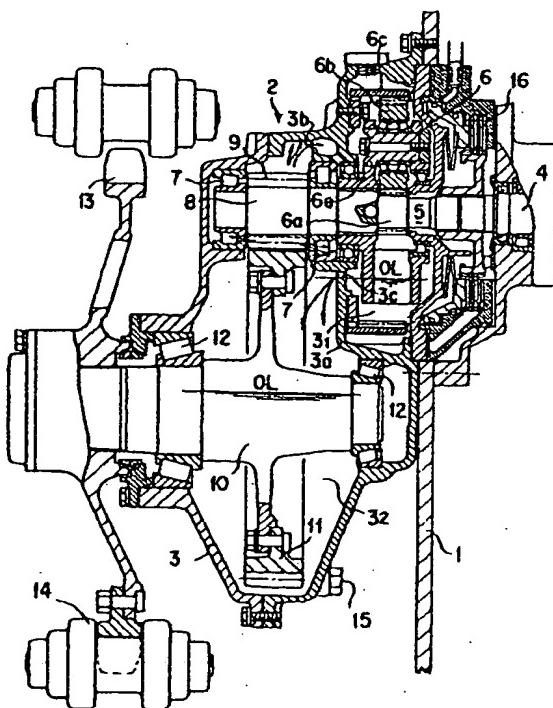
横軸4の回転を減速して、スプロケット13の設けられた出力軸10へ伝達するものにおいて上記横軸4に接続された入力軸5側に遊星歯車機構6よりなる減速手段を、また出力軸10側に平歯車9、11よりなる減速手段を設けると共に、一方の減速手段で汲み上げた潤滑油を他方の減速手段へ給油するようにしてなる装軌式車両の終減速

装置。

図面の簡単な説明

図面はこの考案の一実施例を示す断面図である。

4は横軸、5は入力軸、6は遊星歯車機構、9、11は平歯車、10は出力軸、13はスプロケット。



平成 3.7.10 発行

(平成3年7月10日発行)

第2部門(5)

実用新案法第55条第2項において準用する特許法第17条の2の規定による補正の掲載

昭和62年実願第23379号（実開昭63-129612号、昭和63年8月24日発行公開実用新案公報63-1297号掲載）については実用新案法第55条第2項において準用する特許法第17条の2の規定による補正があつたので下記のとおり掲載する。

Int. C1.5 識別記号 庁内整理番号
B 60 J 1/02

8307-3D B 60 J 1/02

A

記

1 図面の簡単な説明を次のように補正する。

明細書第6頁第6行目「ひれ」を、「当り面」と補正する。

第2部門(5)

実用新案法第55条第2項において準用する特許法第17条の2の規定による補正の掲載

(平成3年7月10日発行)

昭和62年実願第36021号（実開昭63-143482号、昭和63年9月21日発行公開実用新案公報63-1435号掲載）については実用新案法第55条第2項において準用する特許法第17条の2の規定による補正があつたので下記のとおり掲載する。

Int. C1.5 識別記号 庁内整理番号
B 62 D 55/125 Z 6948-3D
F 16 H 57/04 E 9031-3J
//F 16 H 1/28 8009-3J

記

1 実用新案登録請求の範囲を次のように補正する。

①実用新案登録請求の範囲

- (1) 横軸4の回転を減速して、スプロケット13の設けられた出力軸10へ伝達するものにおいて、上記横軸4に接続された入力軸5側に遊星歯車機構6よりなる減速手段を、また出力軸10側に平歯車9、11よりなる減速手段を設けてなる装軌式車両の終減速装置。
(2) 入力軸5側の遊星歯車式減速手段と出力軸10側の平歯車減速手段を隔壁3aで区割された別個のオイル溜め内に設けてなる請求項1記載の終減速装置。

-1-

BEST AVAILABLE COPY